

(案)

公立大学法人大阪令和2事業年度の
業務実績に関する小項目評価結果

令和3年8月

< 参考 >

各年度終了時における業務実績評価 評価基準

(公立大学法人大阪評価委員会「公立大学法人大阪 各年度終了時における業務実績評価実施要領」より)

○小項目評価 (※左記の自己評価基準と同じ)

V 年度計画を大幅に上回って実施している。(特に認める場合)

- ・顕著な実績又は特に優れた成果が認められる場合

IV 年度計画を上回って実施している。

- ・達成度が計画を上回る取組み、実績又は成果を挙げた場合
- ・当該年度中に予定より早期に実施した場合

III 年度計画を順調に実施している。

- ・達成度が計画どおりと認められる場合
- ・当該年度中に実施した場合

II 年度計画を十分に実施できていない。

- ・達成度がやや下回るもののおおむね計画どおりと認められる場合
- ・実施が翌年度の第1四半期にずれ込むが確実な実施が見込める場合
(次年度の年度計画に影響しない場合に限る)

I 年度計画を大幅に下回っている。

- ・達成度が計画より大幅に下回る場合
- ・当該年度中に実施できなかった場合
- ・計画設定そのものに問題がある場合

令和2事業年度 業務実績報告書 小項目評価結果

中期 計画 NO	事 項	自己 評価	評価 委員会 の評価	評価委員会の判断理由・意見
第2 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するために取るべき措置				
<大項目1> 1 大阪府立大学 の教育研究に関する目標				
1	学士課程の教育の質の向上	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
2	専門職人材の育成	Ⅲ	Ⅱ	各種国家試験合格率について、獣医師の合格率が目標未達成となっていることを考慮すると、年度計画を順調に実施しているとは認められず、総合的に評価した結果、評価はⅡが妥当であると判断した。
3	地域志向型のカリキュラムの推進	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
4	大学院課程の教育研究の質の向上	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
5	産学協同による人材育成	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
6	グローバル人材の育成	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
7	海外留学支援の強化・留学生との交流促進	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
8	3ポリシーに基づく内部質保証体制の整備	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
9	教員の教育力の向上・組織的な教育改善	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
10	教育カリキュラムの国際通用性の向上	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
11	修学環境の整備	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
12	留学生への支援	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
13	就職支援（留学生含む）	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
14	障がいのある学生への支援	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
15	学習支援	Ⅳ	Ⅳ	年度計画を上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅣは妥当であると判断した。
16	アドミッションポリシーに基づく学生の受入れ	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
17	高大接続改革への対応	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
18	研究水準の向上	Ⅱ	Ⅱ	年度計画を十分に実施できていないと認め、総合的に評価した結果、評価のⅡは妥当であると判断した。
19	研究体制の整備等	Ⅳ	Ⅳ	年度計画を上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅣは妥当であると判断した。
20	諸機関との連携による研究の推進	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
21	戦略的な外部資金獲得・その支援	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
22	研究成果の発信・還元	Ⅱ	Ⅱ	年度計画を十分に実施できていないと認め、総合的に評価した結果、評価のⅡは妥当であると判断した。
23	大阪の産業活性化への貢献	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。

令和2事業年度 業務実績報告書 小項目評価結果

中期 計画 NO	事 項	自己 評価	評価 委員会 の評価	評価委員会の判断理由・意見
24	多様で質の高い生涯教育の提供	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
25	社会人が学びやすい場の提供	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
26	自治体等との連携	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
27	諸機関との連携・地域課題への対応	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
28	教育研究活動のグローバル化	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
29	自治体施策との連携によるグローバル化	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。

令和2事業年度 業務実績報告書 小項目評価結果

中期 計画 NO	事 項	自己 評価	評価 委員会 の評価	評価委員会の判断理由・意見
第2 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するために取るべき措置				
<大項目2> 2 大阪市立大学 の教育研究に関する目標				
30	人材育成方針	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
31	学士課程における教育の充実	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
32	大学院課程における教育の充実	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
33	社会人教育の強化	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
34	中等教育との連携	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
35	グローバル人材の育成	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
36	教育の質保証	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
37	全学を横断する教育体制	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
38	FD・SD体制	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
39	教育への支援	Ⅳ	Ⅳ	年度計画を上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅣは妥当であると判断した。
40	経済的支援及び学修奨励制度	Ⅳ	Ⅳ	年度計画を上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅣは妥当であると判断した。
41	課外活動支援	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
42	就職進路支援	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
43	学生相談及び学生の命を守る体制	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
44	障がいのある学生への支援	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
45	安全衛生管理	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
46	学生の受入方針	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
47	研究水準の向上	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
48	研究推進体制	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
49	若手・女性研究者等の支援	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
50	シンクタンク機能の充実	Ⅳ	Ⅳ	年度計画を上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅣは妥当であると判断した。
51	大阪市との基本協定に基づく取組	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
52	地域における人材育成	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。

令和2事業年度 業務実績報告書 小項目評価結果

中期 計画 NO	事 項	自己 評価	評価 委員会 の評価	評価委員会の判断理由・意見
53	地域貢献態勢の整備	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
54	先端的研究分野での連携	Ⅴ	Ⅴ	年度計画を大幅に上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅤは妥当であると判断した。
55	地域産業との連携	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
56	国際連携活動の充実	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
57	学生の国際交流の拡充	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
58	高度・先進医療の提供	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
59	高度専門医療人の育成	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
60	地域医療及び市民への貢献	Ⅴ	Ⅴ	年度計画を大幅に上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅤは妥当であると判断した。
61	安定的な病院の運営	Ⅲ	継続 審議	(継続審議)

令和2事業年度 業務実績報告書 小項目評価結果

中期 計画 NO	事 項	自己 評価	評価 委員会 の評価	評価委員会の判断理由・意見
第2 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するために取るべき措置				
<大項目3> 3 高専 の教育研究に関する目標				
62	高い倫理観の涵養（本科・専攻科）	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
63	学士課程の教育の質の向上	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
64	両大学との交流による教育の質の向上	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
65	学生の海外派遣（専攻科）	—	—	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、年度計画に掲げる取組みが実施できなかったことを認め、評価不能とすることが妥当であると判断した。
66	学生の海外派遣（本科）	—	—	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、年度計画に掲げる取組みが実施できなかったことを認め、評価不能とすることが妥当であると判断した。
67	両大学と連携した国際交流の推進	—	—	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、年度計画に掲げる取組みが実施できなかったことを認め、評価不能とすることが妥当であると判断した。
68	3ポリシーに基づく内部質保証体制の整備	Ⅱ	Ⅱ	年度計画を十分に実施できていないと認め、総合的に評価した結果、評価のⅡは妥当であると判断した。
69	教員の教育力の向上・組織的な教育改善	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
70	修学環境の整備	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
71	キャリアサポートの充実	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
72	多様な進路の確保	Ⅱ	Ⅱ	年度計画を十分に実施できていないと認め、総合的に評価した結果、評価のⅡは妥当であると判断した。
73	アドミッションポリシーに基づく学生の受入れ	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
74	両大学との連携による研究推進・研究力向上	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
75	研究水準の向上	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
76	研究成果の発信・還元	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
77	出前授業・公開講座の推進	—	—	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、年度計画に掲げる取組みが実施できなかったことを認め、評価不能とすることが妥当であると判断した。
78	リカレント教育の検討	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。

令和2事業年度 業務実績報告書 小項目評価結果

中期 計画 NO	事 項	自己 評価	評価 委員会 の評価	評価委員会の判断理由・意見
<大項目4> 第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するために取るべき措置				
79	理事長のトップマネジメント	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
80	学長・校長がリーダーシップを発揮できる運営体制の構築	Ⅳ	Ⅳ	年度計画を上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅣは妥当であると判断した。
81	組織的なデータ収集等	Ⅲ	Ⅱ	府立大学における、IRシステムを利用したデータの収集の試行的実施が計画通り実施できていないことを考慮し、年度計画を順調に実施しているとは認められず、総合的に評価した結果、評価はⅡが妥当であると判断した。
82	人事給与制度	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
83	ダイバーシティの推進	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
84	職員の人材育成	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
85	顕彰制度	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
86	教員業績評価制度	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
87	施設設備・機器の共同利用	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
88	スペースチャージ制度の導入	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
<大項目5> 第4 財務内容の改善に関する目標を達成するために取るべき措置				
89	自己収入の確保	Ⅳ	Ⅳ	年度計画を上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅣは妥当であると判断した。
90	寄附金確保の取組	Ⅴ	Ⅴ	年度計画を大幅に上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅤは妥当であると判断した。
91	業務の効率化及び適正化	Ⅲ	Ⅲ	年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。
<大項目6> 第5 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するための措置				
92	自己点検・評価（大学・高専）	Ⅲ		第四回評価委員会において、審議
93	法人の業務実績評価	Ⅲ		
94	法人情報の提供	Ⅱ		
95	情報の提供	Ⅲ		
96	戦略的広報の実施	Ⅲ		
97	戦略的な研究広報	Ⅳ		
98	市民への広報活動の強化	Ⅱ		
99	歴史的資源の整備	Ⅲ		

令和2事業年度 業務実績報告書 小項目評価結果

中期 計画 NO	事 項	自己 評価	評価 委員会 の評価	評価委員会の判断理由・意見
<大項目7> 第6 その他業務運営に関する重要目標を達成するために取るべき措置				
100	計画的な施設整備	Ⅲ		<div style="border: 2px solid red; padding: 10px;"> 第四回評価委員会において、審議 </div>
101	計画的な機器・システムの更新	Ⅲ		
102	安全衛生	Ⅳ		
103	危機管理体制の整備	Ⅲ		
104	人権尊重	Ⅲ		
105	コンプライアンス等の徹底	Ⅲ		
106	研究公正の推進・研究費不正使用の防止	Ⅲ		
107	リスクマネジメントの徹底	Ⅲ		
108	情報セキュリティ	Ⅲ		
109	国際交流の安全対策	Ⅲ		
110	海外同窓会等との連携（府大）	Ⅲ		
111	海外同窓会等との連携（市大）	Ⅰ		
112	サポーターとの連携強化（府大・高専）	Ⅲ		
113	サポーターとの連携強化（市大）	Ⅲ		
<大項目8> 第7 両大学の統合等に関する重要目標を達成するために取るべき措置				
1 両大学の統合による新大学実現へ向けた取組の推進に関する目標を達成するために取るべき措置				
114	新大学に係る教育研究組織等の検討	Ⅲ		<div style="border: 2px solid red; padding: 10px;"> 第三回評価委員会において、審議 </div>
115	キャンパス再編の検討	Ⅲ		
116	意見聴取の実施	Ⅲ		
117	両大学・高専における連携・共同化	Ⅲ		
118	設立団体との連携の推進	Ⅲ		

令和2事業年度 業務実績報告書 小項目評価結果

中期 計画 NO	事 項	自己 評価	評価 委員会 の評価	評価委員会の判断理由・意見	
2 両大学の連携の推進に関する目標を達成するために取るべき措置					
119	両大学における連携・共同化	Ⅲ		<div style="border: 2px solid red; padding: 10px;"> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">第四回評価委員会において、審議</p> </div>	
120	2つの新機能の体制整備	Ⅲ			
3 新大学に関する目標を達成するために取るべき措置					
121	社会変化に対応する人材育成	Ⅲ			
122	研究者の育成	Ⅲ			
123	高度専門職業人の育成	Ⅲ			
124	社会人のリカレント教育	Ⅲ			
125	5つの基礎力を育成するための科目群	Ⅲ			
126	新大学による新たな基幹教育	Ⅲ			
127	教育の質保証	Ⅲ			
128	学生支援の充実	Ⅲ			
129	多様な入学者選抜	Ⅲ			
130	先端研究、異分野融合研究等の推進	Ⅲ			
131	地域課題解決型研究の推進	Ⅲ			
132	グローバル研究拠点の形成	Ⅲ			
133	グローバルに活躍できる研究者の育成	Ⅲ			
134	イノベーション創出拠点の形成	Ⅲ			
135	イノベーションの創出	Ⅲ			
136	諸機関との連携強化	Ⅲ			
137	地域課題の解決に資する人材の育成	Ⅲ			
138	生涯学習の取組の強化	Ⅲ			
139	地域産業の活性化	Ⅲ			
140	起業家・後継者の育成	Ⅲ			
141	都市シンクタンク機能の整備	Ⅲ			
142	技術インキュベーション機能の整備	Ⅲ			
143	研究における国際競争力強化	Ⅲ			
144	グローバル人材の育成	Ⅲ			
145	地域課題への貢献と国際展開	Ⅲ			
146	留学支援の充実	Ⅲ			

評価委員会評価の集計(令和2年度業務実績の集計)

		V	IV	III	II	I	—	項目数 (※)	大項目 評価	(参考) 対象となる 年度計画No
①教育研究等の質の向上に 関する措置 (大阪府立大学)	評価数	0	2	24	3	0	0	29	B	NO.1～No.29
	割合	0.0%	6.9%	82.8%	10.3%	0.0%	-	100%		
②教育研究等の質の向上に 関する措置 (大阪市立大学)	評価数	2	3	27	0	0	0	32	A	No.30～No.61
	割合	6.3%	9.4%	84.4%	0.0%	0.0%	-	100%		
③教育研究等の質の向上に 関する措置 (工業高等専門学校)	評価数	0	0	11	2	0	4	13	B	No.62～No.78
	割合	0	0.0%	84.6%	15.4%	0.0%	-	100%		
④業務運営の改善及び効率化に 関する措置	評価数	0	1	8	1	0	0	10	B	No.79～No.88
	割合	0.0%	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%	-	100%		
⑤財務内容の改善に関する措置	評価数	1	1	1	0	0	0	3	A	No.89～No.91
	割合	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	-	100%		
⑥自己点検・評価及び当該状況 に係る情報の提供に関する措置	評価数	0	1	5	2	0	0	8	C	No.92～No.99
	割合	0%	12.5%	62.5%	25.0%	0%	-	100%		
⑦その他業務運営に関する重要 目標を達成するための措置	評価数	0	1	12	0	0	1	13	A	No.100～ No.113
	割合	0	7.7%	92.3%	0%	0%	-	100%		
⑧両大学の統合等に関する措置	評価数	0	0	33	0	0	0	33	A	No.114～ No.146
	割合	0%	0.0%	100%	0%	0%	-	100%		

※項目数は評価不能とした項目数を除く。

第二回評価委員会において、評価委員会の小項目評価が終了していない項目(⑥から⑧)については、法人の自己評価に基づき集計。

<参考>

各年度終了時における業務実績評価 評価基準

(公立大学法人大阪評価委員会「公立大学法人大阪 各年度終了時における業務実績評価実施要領」より)

○大項目評価

S 中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある

(・評価委員会が特に認める場合)

A 中期計画の達成に向けて計画どおり進捗している

(・すべてV～III)

B 中期計画の達成に向けておおむね計画どおり進捗している

(・V～IIIの割合が9割以上)

C 中期計画の達成に向けてはやや遅れている

(・V～IIIの割合が9割未満)

D 中期計画の達成のためには重大な改善事項がある

(・評価委員会が特に認める場合)

※()の判断基準は目安であり、法人の諸事情を勘案し、総合的に判断する。

※法人が重点的に取り組んでいる事項にかかわる取組を考慮する。